



Monthly YSFH News (Electronic version)

発行：横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 TEL:045-511-3654 FAX:045-511-3644

HP:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/sidou2/koukou/sfh/>

暑中お見舞い申し上げます。横浜サイエンスフロンティア高校では、夏の名物である夏期講習が始まりました。第Ⅰ期(8/5～8/9)、第Ⅱ期(8/19～23)、第Ⅲ期(8/26～30)の期間に、「基礎・基本」レベルから「応用」、「発展」レベルなど、習熟度に合わせた約100講座が開設されます。

今年も校長自らが、国際人材育成を目指した講座「日本文化を学ぶ」、コミュニケーション力向上に力を入れた「言葉の力」を開講したほか、大学入試対策講座、体カづくりトレーニング講座などを用意しました。自分の目標に向かって頑張っている生徒一人ひとりに熱いエールを送っていただければと思います。

【サタデーサイエンス：横浜市立大学訪問】（6月15日）



「横浜市立大学の多様な研究内容に触れ、研究への興味関心を高めること」「研究者の研究方法に触れ、リテラシーを高めること」を目的としており、1年次生全員が横浜市立大学金沢八景キャンパスを訪問し、午前中に説明会、午後は各研究室の見学を行いました。

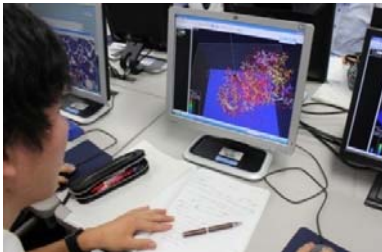
本サタデーサイエンスは、本校と横浜市立大学との連携プログラムの一環です。学部後の「修士課程・博士課程」をはじめ、卒業生の多岐にわたる研究分野を知る良い機会となっています。

【バンクーバー姉妹校交流プログラム 報告会】（6月21日）

3月に行われた国際交流プログラムの一つである「バンクーバー姉妹校交流プログラム」において、参加生徒20名のうち成績優秀者2名は「横浜東ロータリークラブ様」より派遣生として渡航費等のご支援をいただいております。その2名の生徒が例会へ参加させていただき、「姉妹校交流で感じたこと」「交流を通して成長できたこと」など、1人あたり4分程度、堂々と分かりやすく報告を行いました。



【サイエンスリテラシーⅠ：情報のサイエンス】（7月1日）



横浜市立大学の立川 仁典先生（大学院生命ナノシステム科学研究科 教授）の指導のもと行われました。

今回のテーマは“「計算科学シミュレーション」で探る生物・物質の世界”です。科学の世界では、「計算科学シミュレーション」という革新的な研究方法が不可欠になっています。実験・理論に次ぐ第三の手法であり、今まで実験不可能だった（もしくは難しい）現象が新たに解析出来るようになりました。

【バンクーバー姉妹校交流プログラム 報告会2】（7月9日）

「バンクーバー姉妹校交流プログラム」において「株式会社 扇島パワー 派遣生2名」としてご厚志をいただいた2名の生徒が、先方を学校にお招きしてお礼を兼ねた報告会を行いました。まず、自分の研究内容のプレゼンテーション、その後バンクーバーでの活動内容の報告を行いました。質疑応答では、研究内容について、また「大学で学びたいこと」などのご質問もいただき、生徒の思いを込めた報告に賞賛をいただきました。



【教育再生実行会議委員視察】（7月11日）



「教育再生実行会議」の委員の皆様が内閣官房や文部科学省の方々と共に「高大（高校大学）接続・大学入試の在り方」をテーマとして本校をご視察されました。まず本校における「高大接続」の象徴でもある「サイエンスリテラシーII」（大学の教授やTAの皆様の実験指導等をしていただく授業）をご覧いただき、その後栗原校長による「学校概要説明」となりました。栗原校長は本校が目標としているキーワード【持続可能、そして発展】について、現状と課題をお伝えしました。

【ハーバード大生来校】（7月12日）

本校が科学技術顧問としてお世話になっている独立行政法人理化学研究所へ、ハーバード大学から研修生が交流プログラムとして毎年訪問しています。今年も交流プログラムの一部として、近隣である本校へ4名の研修生が来校しました。英語でコミュニケーションをとり、和室にて日本文化体験として「お茶会」を行いました。理化学研究所の方からも、「充実したプログラムになった」とお言葉をいただき、本校生徒たちにとっても大変貴重な体験となりました。



【サイエンスリテラシーⅠ：Global WarmingⅠ】（7月12日）



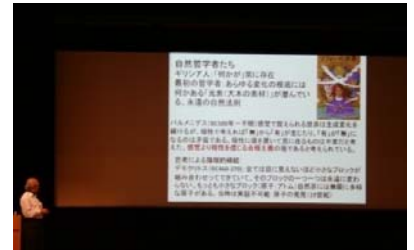
サイエンスリテラシーⅠ「Global Warming」（全5回）は「日本語－英語でのプレゼンテーション入門」を目的とし、第1回は「グループワーク」となっています。

「Global Warming」という共通テキストの中から、グループごとに「再生可能エネルギー」「炭素の循環」「節電・リサイクル」などのテーマを選択し、そのテーマに関するプレゼンテーションを行いました。

【サタデーサイエンス：「サイエンスと歴史学」】（7月13日）

横浜市立大学の西村 善文先生（大学院 生命医科学研究科 研究科長）にご来校いただき、講義をしていただきました。

「科学とは何か？ 科学の歴史の簡単な紹介と現代の生命科学」というテーマのもと、著名な哲学者・科学者などを紹介しながら科学の歴史に触れ、現代の生命科学について講義をしていただき、サイエンスを歴史から系統的に理解する方法を学ぶことが出来ました。



【プラネタリウム上映会：鶴見区青少年育成サイエンス交流事業】（7月25日）



本校科学技術顧問である遠山 御幸先生（横浜モバイルプラネタリウム代表）にご協力いただき、【夏休みプラネタリウム上映会】を開催しました。本校と鶴見区が連携し、区内の小学生を対象として行っているもので、鶴見区で夏に見られる星空の紹介や、星座の紹介、星座にまつわる神話など、子どもたちが興味を持って参加でき、授業の理解補助になる内容となっています。

【第1回 学校説明会】（7月27日、28日）

今年度第1回目となる「学校説明会」を行い、2日間で計1,902名の方にご来校いただきました。説明会では和田常任スーパーアドバイザー、小島特別科学技術顧問のお話から始まり、教育内容や入学者選抜説明、生徒たちによる学校生活の紹介等を行いました。その後の校内見学では、「生徒による校内見学ツアー」をはじめ、「培養実験の見学」、「Windows 8アプリ作成講座見学」「部活動見学」など様々な活動をご覧いただきました。



8-9月の予定

8月1日、2日：横浜市立大学実習
8月7日、8日：SSH生徒研究発表会
8月13日-18日：コアSSH小笠原父島研修
8月26日-9月2日：イギリスサイエンス研修

9月2日：始業式
9月7日：サイエンスリテラシーⅡ分野別発表会
9月21日、22日：蒼煌祭(文化祭)